

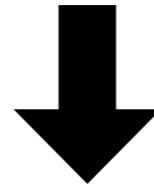
# 取材を引き寄せる書き方セミナー

メディアコンサルタント 坂本宗之祐

## 多くのプレスリリースが採用されない理由

- ・ 大半が売り込みチラシと変わりがなく、社会性がない
- ・ 商品やサービスに対する思い入れが感じられない
- ・ 日本語として意味不明なものが多い（専門用語の多用等）

メディアの記者の立場に、一歩でも寄り添えるかどうか？



一つの方法として、「私」を主語にした一人称で伝える方法

匿名・ネット（デジタル） < 実名・アナログ（手紙など）

なので、「人の顔を見せる」ことが有効

# 手紙式プレスリリースを書く流れ

- 1 テーマ設定
- 2 「お手紙」のように書き始める
- 3 「客観的事実」と「想い」の両方を書く
- 4 「人間ドラマ」を盛り込む
- 5 タイトルを決める

(※タイトル・・・例：アレルギーの子どもとママを笑顔にするイベントを開催します)

お世話になります。私は・・・(※お名前)と申します。・・・(※仕事、活動)をしている者です。記者様におかれましては、日々の取材活動にお忙しいことと存じます。くれぐれもご自愛ください。

さて、このたび、・・・の活動を始めるとにしましたので、お知らせいたします。

- ① (※社会の現状) 現在、・・・という現状があります。
- ② (※活動の動機) そんな中、私は・・・を・・・したい、と考えました。そこで、今回の・・・を始めるとを決断しました。
- ③ (※ストーリー) 私は、・・・を経験しました。また・・・という過去があります。
- ④ (※決意表明) 弊社は、・・・で悩む方を一人でも多く救いたいと考え、社員一同取り組んでいます。

(※催し日時ありの場合) この催しは、・月・日、・・・市・・・の・・・センターで開催します。

(※取材のお願い) 大変お忙しいかとは存じますが、この件につきましてご取材いただき、報道のお力で多くの方に知らせていただければ幸いです。よろしくお願いたします。

# ①社会の現状

御社が取り組む活動と、世の中の関わりについて説明する

マスコミは、社会の動きを伝えるのが役割！

(世の中との関わりがない、個人的な活動なら、マスコミは取り上げない)



世の中が御社の活動を必要としている状況を、  
業界のプロの視点から伝える

## ②今回の動機（ミッション）

世の中をより良くするために、御社が使命感を持ってやることを書く

※「世の中」を先に書いて、わが社のことは後に書く



報道するに値する、社会的な意義のある活動として、  
マスコミに伝わる。

### ③ストーリー

- ・ 説得力
- ・ 共感性

- ・ インディアンのホピ族の格言

「物語りに長けたものが、世界を制する」

## ④決意の表明（ビジョン）

「未来にこういう理想を実現したい」

①②・・・現在

③・・・過去

④・・・未来

※お手紙プレスリリースの実例は、本で紹介しています。



手紙を書いてマスコミにPRする方法

# タイトル付けのポイント

- ・ 小学6年生でも、一目で理解できるものに
- ・ 専門的な言葉は、使わない
- ・ 抽象的な言葉も、使わない
- ・ 固有名詞や数字などを盛り込み、具体的に書く
- ・ 「誰に？」 「どんなメリット？」 を意識する

## ※プレスリリースのタイトル例

- ・オーディオアプリの定番”・AudioTools”に最適なモバイルデジタル  
マイクロフォン「iTestMic」の日本販売を開始しました
- ・スマートテスター12.0へ、メジャーアップグレードで新登場！  
ペンシルのノウハウと分析技術を集結 RFログ分析、  
LP比較分析など100以上の新機能を搭載！

## ※タイトル例 2

- ・ 健やかな家族を育むママのためのローフードレシピを発売
  - ・ 女性起業家が自宅サロン・教室からテナントへ！  
あなたのお店を持つ方法

(比較)

- ・ 健康になるレシピを発売
  - ・ 起業を成功する方法

# ウェブで発信する文章のコツ

- ・語りかけ調で書く
- ・伝える相手の顔を思い浮かべながら書く
- ・ドジった話、失敗談を話す
- ・双方向のやり取りを大事にする

あなたの活動が多くの方に知られていく  
ことをお祈りしています！

坂本宗之祐ブログ「取材は自然に引き寄せろ！」

取材は自然に引き寄せろ！

メディア戦略コンサルタント 坂本宗之祐公式サイト

無料メール講座   コンサルティング   プロフィール   お客様の成功事例   お問い合わせ

タイトル次第で読まれるか決まる！ブログとプレスリリースの共通点と異なる点とは？  
◎ 2016年7月22日

坂本です。昨日は久しぶりに遅くまで飲みました。赤坂から家に帰って寝たのが午前3時半過ぎ。7時ごろに起きて始動したので眠いです。そして午後、広報専門誌の方から取材を受けました。どんな記事になるんでしょう、楽しみです。さて、今回は、「タイトルは極めて大事です。決して手を抜かないで…」

[続きを読む >](#)

メディアの専門家。読売新聞記者11年、電通PRシニアコンサルタントを経て現職。Yahoo!ニュースのトピックス記事を多数執筆（月間最大1800万PVを記録）。…[続きを読む >](#)

無料メール講座

ニュース価値のつくり方とは？労働市場のキャリア形成と同じ。今と同じ働き方では10年後生き残れません！